

MIA 旅 錦秋の京都へ

2025年11月25日～27日

今年は、オーバーツーリズムの京都。

タクシーが取れない、レストランが予約できないなどの情報に、急遽グループを A、B の 2 チームに分けました。

燃えるような紅葉と 1000 年の都、京都を堪能する素晴らしい旅となりました。

出発前にホテル玄関全員でパチリ



ホテルから歩いてすぐの「八瀬もみじの小径」と比叡山。全山紅葉が見事



Aチームは三千院へ



もみじの落ち葉と松葉苔の絨毯の協奏曲



三千院の僧侶が考案し、寂光院の建礼門院に献上したと
伝わる柴漬けを売る漬物屋へ



Bチームは、詩仙堂から



「熊出没注意」の看板を横目に



曼殊院門跡へ



修学院駅からは叡電に乗ってもみじのトンネル
途中南アフリカの大学生に席を譲ってもらい仲良しに



叡電の終点鞍馬から取って返し三宅八幡駅から蓮華寺
和尚さんのありがたい法話、庭の観方を聞いて心が整いました。



一方そのころ A チームは、
詩仙堂から叡電に乗って
貴船口駅で降り、ゆず大福を頬張りながら
貴船川の紅葉を愛でて散策です。



3日目は、全員で世界遺産「下賀茂神社」のお参りです。

白羽の矢が水汲む女(秦の氏女)の桶に当り雷神の子を宿しました。その後氏女自身も神になったと言う。未婚の皇女が禊をして斎王となって天皇に代わり五穀豊穰を祈った神社です。



斎王が禊する禊川



出町柳駅近くのサンドイッチ屋さんでランチ



この後さらに意欲ある面々は、頑張って上賀茂神社へ



そして東寺を回って京都駅の新幹線ホームで
合流しました。



一同忘れ難い沢山の思い出を胸に帰路につきました。